



# 平成29年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <http://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 勝規

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼管理本部長 (氏名) 松田 恭和

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 平成29年5月1日

配当支払開始予定日

平成29年5月19日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年9月期第2四半期の業績(平成28年9月21日～平成29年3月20日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	42,379	1.8	891	31.7	948	29.0	658	25.8
28年9月期第2四半期	43,168	2.7	1,306	4.9	1,335	5.1	887	0.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	82.23	
28年9月期第2四半期	111.22	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	37,163	16,029	43.1
28年9月期	37,970	15,387	40.5

(参考)自己資本 29年9月期第2四半期 16,029百万円 28年9月期 15,387百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期		19.00		19.00	38.00
29年9月期		20.00			
29年9月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年9月期の業績予想(平成28年9月21日～平成29年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,800	0.9	1,500	33.4	1,600	31.2	1,000	32.3	125.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期2Q	8,090,000 株	28年9月期	7,980,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

29年9月期2Q	196 株	28年9月期	196 株
----------	-------	--------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期2Q	8,012,014 株	28年9月期2Q	7,979,804 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績の予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善など、一部に回復の動きがみられる一方で、個人消費におきましては、依然として先行き不透明な状況が続き、人々の消費に対するマインドは一層厳しくなっております。

このような状況のもと、当社では中長期経営方針である「スーパーセンター業態の社会的認知の実現」を遂行すべく、「企業規模拡大」「店舗運営力向上」「商品力向上」3つの成長戦略を掲げ取り組みを行っております。

当第2四半期累計期間においては、福知山店・聖籠店において、「商品力向上」として「キッチン」「リビング」「トラベル」「ビジネス」「ワーク」の生活シーン別の売場に改装し、より女性・主婦目線を意識した品揃えに変更いたしました。清水店においては、当社2店舗目である直営のガソリンスタンドを新設し、地方部の生活必需品であるガソリンの需要の取り込み、また、搾りたてをその場で提供する当社初のフレッシュジュースコーナーを新設し、新たな需要の創出を図りました。さらに瑞穂店・横越店・川北店では、多様化するお客様の生活時間に対応すべく、営業時間を9時開店22時閉店から8時開店24時閉店に延長、津幡店では開店時間を9時から8時に繰り上げての延長をいたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高が42,379百万円(前年同四半期比1.8%減)となりました。一方、売上総利益は8,522百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は891百万円(前年同四半期比31.7%減)、経常利益は948百万円(前年同四半期比29.0%減)及び四半期純利益は658百万円(前年同四半期比25.8%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ806百万円減少し、37,163百万円となりました。

これは主に現金及び預金が341百万円、商品が268百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,448百万円減少し、21,134百万円となりました。これは主に借入金を845百万円返済したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ642百万円増加し、16,029百万円となりました。これは主に四半期純利益が658百万円となり、剰余金の配当が151百万円となったことによるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ341百万円減少し、7,366百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果獲得した資金は913百万円(前年同四半期は108百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期純利益971百万円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は153百万円(前年同四半期は10百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得250百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は1,102百万円(前年同四半期は1,086百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出845百万円があったことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で平成28年10月28日公表の予想に変更はありません。上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年9月20日)	当第2四半期会計期間 (平成29年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,832	8,491
売掛金	363	383
商品	7,260	6,992
その他	788	596
流動資産合計	17,245	16,463
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,498	8,287
土地	5,424	5,382
その他(純額)	1,563	1,728
有形固定資産合計	15,485	15,399
無形固定資産	1,205	1,188
投資その他の資産	4,033	4,112
固定資産合計	20,724	20,699
資産合計	37,970	37,163
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,860	5,389
電子記録債務	1,270	1,243
1年内返済予定の長期借入金	1,689	5,464
未払法人税等	289	372
賞与引当金	485	351
その他	1,954	1,738
流動負債合計	11,550	14,559
固定負債		
長期借入金	5,820	1,199
退職給付引当金	1,154	1,283
資産除去債務	2,322	2,342
その他	1,735	1,748
固定負債合計	11,032	6,574
負債合計	22,582	21,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,358	1,425
資本剰余金	1,518	1,585
利益剰余金	12,509	13,017
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,387	16,027
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	1
評価・換算差額等合計	0	1
純資産合計	15,387	16,029
負債純資産合計	37,970	37,163

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年9月21日 至平成28年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年3月20日)
売上高	43,168	42,379
売上原価	34,599	33,857
売上総利益	8,569	8,522
販売費及び一般管理費	7,263	7,630
営業利益	1,306	891
営業外収益		
受取手数料	46	50
助成金収入	41	43
その他	20	25
営業外収益合計	108	119
営業外費用		
支払利息	66	55
その他	12	7
営業外費用合計	79	62
経常利益	1,335	948
特別利益		
受取損害賠償金	8	8
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	8	23
税引前四半期純利益	1,343	971
法人税、住民税及び事業税	400	304
法人税等調整額	56	8
法人税等合計	456	313
四半期純利益	887	658

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年9月21日 至平成28年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,343	971
減価償却費	431	447
長期前払費用償却額	5	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△131	△134
退職給付引当金の増減額(△は減少)	48	128
受取利息及び受取配当金	△7	△6
支払利息	66	55
売上債権の増減額(△は増加)	41	△20
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5	269
仕入債務の増減額(△は減少)	△824	△498
未払消費税等の増減額(△は減少)	△217	△90
受取損害賠償金	△8	△8
固定資産売却損益(△は益)	-	△14
その他	△22	101
小計	719	1,207
利息及び配当金の受取額	1	0
利息の支払額	△66	△55
法人税等の支払額	△556	△247
損害賠償金の受取額	10	8
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>108</b>	<b>913</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,650	△1,650
定期預金の払戻による収入	1,650	1,650
有形固定資産の取得による支出	△38	△250
有形固定資産の売却による収入	-	56
敷金及び保証金の差入による支出	△1	△14
その他	29	56
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△10</b>	<b>△153</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△845	△845
配当金の支払額	△143	△151
その他	△97	△104
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,086</b>	<b>△1,102</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△989	△341
現金及び現金同等物の期首残高	8,223	7,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,233	7,366

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。